

カンボジア国道路・橋梁の維持管理能力強化プロジェクト  
プロジェクトニュース (2015年6月)

橋梁現地調査(5月25日～6月12日)

本プロジェクトでは、プノンペン近郊の国道2号線、5号線、7号線、8号線、11号線、14号線、21号線、110号線等の約100橋梁をJICA専門家と道路局の職員により実施した。



道路局職員に対する JICA 専門家による叩き点検の指導



道路局職員へ損傷の説明をする JICA 専門家



道路局職員による叩き点検



道路局職員によるひび割れ計測

図.1 道路局職員に対する JICA 専門家による橋梁の点検の指導

代表的な損傷



橋台の洗掘 (橋台下部の土砂が流され、全支持杭が露出している)



洗掘により橋脚表面のコンクリートが剥離し鉄筋が露出している



RC床版の抜け落ち (過積載者の通行が主な原因と考えられる)

図.2 代表的な損傷例